

(広報資料)



京ちゃん

平成26年3月
市バスがもっと便利に！
新ダイヤスタート！！

平成 26 年 3 月実施の市バス新運転計画について ～より便利な市バスを目指し「攻めの経営」スタート！～

京都市では、お客様に心からご満足いただき、これまで以上に親しまれ、より一層ご利用いただける魅力あふれる市バスを目指した「市バス新運転計画」を下記のとおり平成 26 年 3 月に実施しますので、お知らせします。

この新運転計画は、市バスネットワーク全体の利便性を飛躍的に高めるため、近年にない事業規模（車両数・走行キロ）の拡大を行い、「攻めの経営」を推進することで更なる増客を目指すもので、観光系統「洛バス」や市内中心部を運行する循環系統や幹線系統の増便をはじめ、京都駅とまちなかを直行で結ぶ「四条河原町ショッピングライナー」などお客様ニーズに対応した新たな系統の設定、更には、京都市バスでは初めての取組となる「深夜バス」など夜間時間帯の運行充実や、地域主体のモビリティ・マネジメントと一体となった路線・ダイヤの拡充などに取り組みます。

ますます便利になる市バスをより一層ご利用ください。

記

1 新運転計画の概要

- (1) 車両数 788 両 (24 両増)
- (2) 走行キロ 約 84,000 km (約 2,600 km 増)
- (3) お客様目標 33 万人/日 (平成 25 年度予算比で 1 万人増)

2 主な実施内容 …【資料及び経路図 1～3 のとおり】

(1) 輸送力の増強

ア 主要系統の増便

- ・ 観光系統「洛バス」101 号系統を増便し、運行の充実を図ります。
- ・ 市内中心部を運行する循環系統 (205 号, 207 号, 208 号系統) や、幹線系統 (5 号, 59 号系統) について、ご利用の多い時間帯での増便を行います。

イ 直行系統や急行系統の新設

- ・ 「四条河原町ショッピングライナー」を新設し、京都駅とまちなか（四条河原町）をダイレクトに結びます。 **新設**



観光系統「洛バス」101 号系統



七条通を運行する 208 号系統

- ・ 「岡崎・東山・梅小路エクスプレス」を新たに運行し、梅小路エリアと岡崎エリアとを乗り換えなしで結びます。 **新設**

ウ 便利にご利用いただきやすいバス運行に向けた取組

「系統の経路延長」や「通りごとのパターンダイヤの拡大」など、市内各エリアを運行する市バス路線の利便性向上に向けた取組を実施します。

- (例) 洛西エリアの利便性向上 (70号系統の洛西ニュータウンへの延長運行)
丸太町通における等間隔運行 (91号系統と93号系統のダイヤを調整)

(2) 地下鉄をはじめとする鉄道との結節強化

- ・ 鉄道から市バスへスムーズに乗り継げるダイヤ設定を行います。
- ・ 運行ルートを鉄道駅に経由する経路に変更します。

(3) 夜間ダイヤの増強「おかえり交通充実大作戦」の展開

- ・ 京都市バスでは初めて「深夜バス」を運行します。 **新設**

京都駅・桂駅を24時に発車！ 以下の3系統を運行！

- ・ 京都駅前 → 河原町通方面 (MN17号系統)
- ・ 京都駅前 → 西大路通方面 (MN205号系統)
- ・ 桂駅西口 → 洛西ニュータウン方面 (MN特西3号系統)

- ・ 最終バスの時刻繰下げや、夜間時間帯の増便など、運行充実に図ります。



京都駅前を出発する17号系統

(4) 地域主体のモビリティ・マネジメントと一体となった路線・ダイヤの拡充

地域の皆様が主体となり実践する「モビリティ・マネジメント (MM) ※」に区役所、交通局等が協働して取り組み、市バスをより多くの方にご利用いただくことによって、更なる路線・ダイヤの拡充を目指します。 **新設**

※ モビリティ・マネジメント

「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通などの交通手段を適度に使う状態」へと自発的に転換することを促す、地域や関係者による協働の取組



伏見区内を運行する南2号系統

(5) 利便性向上と分かりやすさ向上への取組

- ・ 市バスから地下鉄等へスムーズに乗り継いでいただけるよう、市バス停留所名に地下鉄等の駅名の付加呼称を設定します。(例) 烏丸今出川 → 烏丸今出川 (地下鉄今出川駅)
- ・ 文化集積拠点である「岡崎エリア」の停留所名称を最寄施設が分かるものに変更します。(例) 京都会館美術館前 → 岡崎公園 美術館・平安神宮前

3 実施予定日

平成26年3月22日 (土)